

四天王寺悲田富田林苑

私たちは「利用者とその家族へ安心とよろこびを」提供するために計画に基づき実践を行った。少しずつ変化する利用者のニーズを漏れなく受取り、応える為には、専門的知見の重要性をあらためて確認するに至る。

また、地域関係機関と連携、協働を図り、地域に根付いた施設を目指し「地域共生」に向けた取組みを行いました。

～事業活動報告～

(1) サービス

- ・高齢の利用者とその家族に「延命・救命処置に関する意思確認」の説明を行い、同意書を取交し、緊急時に迅速な対応ができるよう備える。
- ・支援内容共有の為、Wi-Fi環境、タブレットの整備を行った。
- ・感染症に留意をしながら、既存の行事を見直し利用者に安全に楽しんでいただく事ができた。
- ・利用者の尊厳、安心安全な生活の為、職員同士が指摘を行い、支援に繋げた。

(2) 地域貢献

- ・富田林市より基幹相談支援センター業務を受託し、関係機関とのネットワークの構築や連携強化、市全体の相談支援の質の向上に向けた取組みを行った。
- ・地域の機関との連携を深め、市の特産品になる様、「まり菊」の試験的栽培を行う。地域のイベントに富田林苑生産の生花として提供を行った。

(3) 環境整備

- ・新型ウイルス感染症や自然災害を想定した事業継続計画「BCP」策定を行い、研修を実施した。
- ・ご利用者居室空調設備取付工事、浴槽改修工事、高圧ケーブル取替工事を行った。

(4) 人財育成

- ・外部研修が減少する中、施設内研修、WEB研修を中心に実施し多くの受講に繋げた。
- ・不適切な支援改善の為、ご利用者支援自己点検票（虐待防止の内容を含む）を基に2回の研修を実施した。
- ・苑内研修では、職員が自ら学び、講師を担うことで実践の言語化に繋げることが出来た。
- ・新採用職員の育成プログラムを見直し実践を行った。

～改善活動～

- (1) 休日日数増加を目的に労働時間・日数等の見直しを昨年度より継続して行うが、配置職員数等経営的観点より、導入を見送る。